

KBMA

NEWS



KBMAニュース第16号
発行日/2002年1月1日
発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会

2002年



号

No.16



- 新年のごあいさつ
- 安全衛生大会盛大に開催
- 研修旅行、南紀白浜へ

CLEAN CREW



(東寺)

新年のごあいさつ

社団法人 京都ビルメンテナンス協会

会長 矢口雅彦



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられましたことと心よりお慶び申し上げますとともに、旧年中は協会運営に対し、格別のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

21世紀の幕開けとなった平成13年は、米国同時多発テロ事件や狂牛病など衝撃的な出来事が多々発生し、日本経済も復興の兆しが未だ見えない状況ではありますが、小泉内閣が推進する「聖域なき構造改革」も徐々にではありますが実行されつつあります。

このような中、ビル衛生管理法の一部改正法案が6月通常国会に提出されたものの継続審議となり、9月臨時国会においてもなかなか審議入りできない状況ではありましたが、12月7日参院本会議において可決成

立し、本年4月1日に施行されることとなりました。

この一部改正案では、登録制度に空調ダクト清掃及び配水管清掃が新たに追加されるとともに、一般管理業の業務に空気環境の調整と給排水管理を加え、総合管理業と名称が変更されます。また、現在の登録制度における登録業者と非登録業者の間に差異が見られないことから、厚生労働省では登録業者の質の向上を目的とした登録基準の見直し等、ビル衛生管理法政省令の改正に向けた検討が進められております。

一方、全国協会の推進事業の一つである品質インスペクター制度においては、昨年にはビルクリーニング品質インスペクター2級の資格認定も開始され、また国土交通省のストックマネジメント技術も実現に向けて具体的な展開が始まっております

し、建築物の維持管理業務における品質の評価体制が発注者・受注者ともに構築されつつあります。さらに、不動産の証券化に関連して、FMやPM、AMなどの新たな維持管理手法の出現、PFIの導入など官民を問わず新たな方向性を模索する動きが活発になっております。

そのような目まぐるしい社会状況の中、当協会も本年6月に社団法人化10周年の節目を迎えることとなりました。これも会員企業の皆様が協会運営にご尽力いただいた賜物とあらためて感謝申し上げます。協会といたしましても、こうした時代に少しでもお役に立つべく、新たな気持ちで努力して参る所存でございますので、皆様の倍旧のご協力・ご支援をお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

ビルメンヒューマンフェア 2001 IN 愛知に参加して

教育事業副委員長 花田之宏

去る11月21日、名古屋国際会議場で開催されたビルメンヒューマンフェア2001に参加してまいりました。

教育事業の見地からビルクリーニング技能競技会を見ることが主たる目的で早朝に自宅を出発（僻地に住んでいるため）なんとか10時前に会場に到着いたしました。

競技会場は応援の人や優れた技能を一目見ようとする人でいっぱい

で、多数の人がデジタルムービーで撮影をしていたのが印象的でした。

さすがに、各地区の厳しい予選を通過した選手の皆さんは、甲乙つけがたい技術をもっておられ、当協会としては、もっと充実した教育をしていかなければと痛感いたしました。

一点気になったのは、細かい動作が地区によって異なっていたことです。この部分を統一したほうが同じ

レベルでの競技会として、より見ごたえのあるものなるような気がいたしました。

時間の関係で、ゆっくり会場を見ることができなかったことが残念でしたが、2年後の開催を心待ちにしております。



協会短信

最近の京都ビルメンテナンス協会や業界の動きなどを紹介します。

安全衛生大会

10/4 京都テルサ

10月4日京都テルサ大ホールに於て『京都ビルメンテナンス業安全衛生大会』が協会・労改協主催、三協同組合協賛にて過去最大規模の人数173名もの参加を得て盛大に開催された。

矢口会長及び労働局小林様から夫々ご挨拶を戴いた後、7月の参院選で見事上位当選された橋本聖子先生よりオリンピックの話題も織り交ぜた講演に移った。その中で、自分

の原点には大変厳しい父親の存在があったことや兄も政治家であること、またトレーニングの厳しさから体脂肪が低すぎて一時は子供が産めない体であると言われたことがあるなど元トッププレーヤーならではの迫力ある話に盛んな拍手が送られた。



休憩を挟み特別講演の落語「転ばぬ先の検診」が桂福車師匠によって演じられ、笑い与健康診断を結びつけた文字通り安全衛生大会にもってこいの演目に会場が沸きかえった。

さらに、佐貫副会長のリードのもと全員で「安全宣言」を唱和し、安全は全てに優先することを誓った後、恒例のアライグママスコットを交えた特別記念品（体脂肪計）抽選会を行い悲喜交々のうち散会した。

(安全衛生委員会)



南紀白浜へ自然探勝と温泉巡り

10/11・12 研修旅行報告

天候に恵まれた当日、一行43名を乗せたバスは、京都駅八条口を定刻に出発しました。高速道路をひた走り、正午には、紀の国の名刹道成寺へ着きました。

昼食の後、参拝を済ませ、宝物殿・縁起堂を見学しました。本堂では、絵巻全二巻の開帳に沿って、住職の名調子による安珍・清姫の物語に聴き入りました。



午後からは、白浜温泉郷へ入り、自然が造りだした天下の絶景三段壁・千畳敷そして円月島をめぐるしました。

投宿は、白浜温泉の「むさし」です。名泉にて旅の疲れを癒し、恒例の懇親会へ臨みました。司会者の進行宜しく、矢口会長の挨拶に始まり、新谷副会長の中締めまで、カラオケや隠し芸が続き大盛況に終わりました。

翌日は、ゴルフ組と観光組に別れ、ゴルフ組は早朝に出発、太平洋を見下ろす白浜ゴルフクラブへ出かけました。27名にて1ラウンドのストロークプレイを戦いました。結果は、森田清孝氏と川



北祐司氏が優勝・準優勝を分けました。(ブービー賞は矢口会長が藤原勝利氏に譲ったそうです)

一方、観光組は椿・枯木灘海岸を経て、本州最南端の潮岬に至り望楼の芝や串本の町を車窓に見て、橋杭岩に立寄り、串本海中公園で昼食となりました。午後からは、海中展望塔を見学して、ゴルフ組を迎えに行きました。

合流後は、おみやげ市場へ立ち寄り、一路帰京の途につきました。午後7時、全員無事に八条口へ降り立ちおみやげを手に、親睦を心に、解散しました。(総務厚生委員会)

シルバー技能講習

10～11月、のべ15日間のプログラムで

新年あけましておめでとうございます。旧年中は当委員会事業に絶大なご協力をいただき、厚く御礼申します。



なるご協力をいただき、厚く御礼申します。(社)京都府シルバー人材センター連合会からの依頼で、4年間にわたり実施しているシルバー技能講習会を本年度も9、10、11月中5日間のべ15日間のプログラムで開講しました。これは、清掃業務に就職を希望する高齢者を対象に、清掃業務に対する心得から始まり、

ホーキ・モップの基本作業、ポリッシャーの操作等の実習とビデオ教材による座学を交えプロとしての清掃作業を理解してもらおうという講習会です。

49名の受講者を迎え、西村智、竹林弘、山本伸二、山下勝太郎、河合吉彦講師を中心に、インストラクターの先生がマンツーマンで指導。受講生も熱心に講義に耳を傾け、実習でも年齢を感じさせない動作で、取り組んでいました。

お忙しい中、熱心に指導にあたってくださった講師、インストラクターの先生方ならびに委員会の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。(教育事業委員会)

12月9日実施の『京いきいき・ボランティアまつり』の会場清掃ボランティア活動について

第6回になる『京いきいき・ボランティアまつり』が12月8・9日に岡崎の「みやこめッセ」で開催されました。会場は年々ボランティア団体の参加も増え、より盛況になっていました。我々の活動は、『まつり』終了後の会場清掃作業を行うことです。今回、協会員より15社39名の参加をいただき、完了後、京都市福祉局課長補佐の二木様から心からの感謝の意をいただきまして、参加者の労をねぎらっていただきました。

清掃会場は5000㎡にもおよぶ広い会場なので、39名の参加者もまばらの状態、しかも大型自動洗浄機の故

障というアクシデントで、終了時間に間に合うかと気をもみましたが、藤川副委員長のハンドマイクを片手に的確な指示のもと、全員の方が日ごろのプロの腕を発揮され、瞬間に仕上げてしまったのには、てまえ

味噌ですがすごいと感心致しました。

また、配布パンフには協会名が大きく印刷され、大きなアピール効果にもなりました。会場は年々ボランティア団体の参加も増え、より盛況となっており、来年度は、より多くの会員各位の参加をお願いすることになると思います。

参加者の皆様ありがとうございました。

(公益事業推進委員会)



ビルクリーニング講座・中級

10/10(第3回)、11/14(第4回)、12/13(第5回)

本年度第3回の中級講座を10/10に第4回を11/14に第5回を12/13にそれぞれ開講いたしました。

さすがに回をかさねるたびに受講

者の動作もスムーズになり、技術も向上してきました。そして、なにより表情に真剣味が増してきました。

検定まで1ヶ月を切りましたが、

今までの訓練の成果を十分に発揮して、できれば全員合格、それが無理なら一人でも多く合格することを祈念いたします。

最後に、1年間熱心に指導にあたってくださった先生方には、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

(教育事業委員会)

全国協会役員との懇談会開催

10/31 京都国際ホテル

10月31日、午後3時より京都国際ホテルにおいて、全国協会役員との懇談会が開催された。

懇談会には、全国ビルメンテナンス協会の梶野会長・4副会長・興膳

常務理事・近畿2府4県の正副会長・理事・事務局長が出席した。

植松近畿地区本部長の司会で懇談会はスタート。

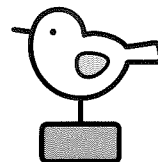
梶野会長のビル管理法改正や入札

問題等への全国協会の取り組みを交えた挨拶の後、4副会長よりそれぞれの担当委員会事業についての説明が行われた。

全国協会が新体制となり、今後の活動方針を各地区に理解してもらうと共に、地区役員からの直の声を聞こうとの主旨で開催された懇談会はスムーズに進行し、質疑応答の後、午後4時30分頃閉会した。

また、6時から「ちもと」に会場を移して懇親会が開催された。

新谷京都協会副会長の「歓迎の辞」で幕を開けた宴は終始和やかに進み京都ならではの雰囲気につつまれていた。



理事会開催報告 (H13.9月~12月) (理事名編成表順)

◎ [第6回]

日時 平成13年9月5日(水)10:00~12:00

場所 京都府中小企業会館協会会議室

出席者 矢口会長、新谷、佐貫、天野各副会長、朝田、山下、植西、平井、山本、真下、芝井、河本、藤川各理事

欠席者 栢尾、花田各理事

議長 佐貫副会長

審議及び報告事項

1. 新規入会に関する件
2. 全国協会会長選挙に関する件
3. 入札制度に関する件
4. 貯水槽作業従事者研修指導者講習に関する件
5. 品質インスペクター(2級)資格試験に関する件
6. 全政連評議員会議に関する件
7. 全国協会総会報告に関する件

8. 各委員会報告に関する件

◎ [第7回]

日時 平成13年10月4日(水)10:00~12:00

場所 京都テルサ第4会議室

出席者 矢口会長、佐貫副会長、栢尾、山下、植西、平井、山本、真下、花田、藤川各理事

欠席者 新谷、天野各副会長、朝田、芝井、河本各理事

議長 佐貫副会長

審議及び報告事項

1. 平成13年度安全衛生大会に関する件
2. 広報調査担当役員の選任に関する件
3. 近畿全体会議報告に関する件
4. 退会企業に関する件

◎ [第8回]

日時 平成13年10月31日(水)13:30~14:30

場所 京都国際ホテル・貴船の間

出席者 矢口会長、新谷、佐貫、天野各副会長、栢尾、山下、植西、平井、山本、芝井、花田、河本、藤川各理事

欠席者 朝田、真下各理事

議長 新谷副会長

審議及び報告事項

1. 近畿合同会議(全国協会役員との懇談会)に関する件
2. (社)全国建築物飲料水管理協会京都支部記念式典に関する件
3. 各委員会報告に関する件
4. ビル管法の一部改正に係る国会審議状況に関する件
5. 故麻原憲三氏を偲ぶ会に関する件

KBMA INFORMATION

最近3ヵ月の終わった
(H13.10月~12月)

主な行事

これからの予定
(H14.1月~3月)

■総務厚生委員会■

10月3日 委員会開催 協会会議室
10月11~12日 研修旅行(南紀白浜)
(参加38社、43名)(短信
欄掲載)

11月27日 委員会開催 協会会議室

○

1月11日 平成14年新年賀詞交歓会
(ホテルグランヴィア京都)

■広報委員会■

10月1日 KBMA・NEWS第15号
(秋号)発行

11月19日 ニュース第16号(冬号)
編集担当者会議開催 協
会会議室

12月14日 ニュース第16号(冬号)
編集担当者会議開催 協
会会議室

○

1月1日 KBMA・NEWS第16号
(冬号)発行

■安全衛生委員会■

10月4日 京都ビルメンテナン
ス業安全衛生大会(京都テ
ルサ)(参加者157名)(短
信欄掲載)

11月29日 年末年始災害防止啓発用
品の配布

■教育事業委員会■

10月10日 ビルクリーニング基礎講
座・中級(第43回)の開催
京都府中小企業会館(受
講者9名)

10月15日~19日(5日間)第8回シ
ニアワーク清掃技能講習
会の開催 京都府中小企
業会館(受講者20名)

11月7~9日・11月12~13日(5日間)
第9回シニアワーク清掃
技能講習会の開催 京都
府中小企業会館(受講者
20名)(短信欄掲載)

11月14日 ビルクリーニング基礎講
座・中級(第44回)の開催
京都府中小企業会館(受
講者9名)

12月13日 ビルクリーニング基礎講
座・中級(第45回)の開催
京都府中小企業会館(受
講者8名)(短信欄掲載)

■公益事業推進委員会■

10月15~17日・22~24日(延べ6日間)
朱雀工房清掃作業(上級)
課程講習会実施 地域生
活支援センター(受講者
8名)

12月6日 「朱雀工房」創設5周年
記念「感謝状」受納

12月9日 「第6回京いきいきボラ
ンティアまつり」会場清
掃ボランティア活動(み
やこメッセ)(参加者47名)
(短信欄掲載)

12月20日 委員会開催「ジャスミン」

だ
賛
助
会
員
⑧

●社名 株式会社ユニチカ環境技
術センター

●所在地 京都府宇治市宇治戸ノ内5番地

●TEL (0774)25-2522

FAX (0774)25-2355

当社は、建築物飲料水水質検査業登録を行ない、ビ
ル等の飲料水の水質検査を実施しています。

又、現在社会問題となっているダイオキシン類、環
境ホルモン、シックハウス症候群に関わる室内環境測
定を初め、工場排水、河川水等の水質分析、ボイラー
等の排ガス測定、道路交通騒音、振動測定、大気環境
調査、土壌汚染調査など「環境測定分析」を通じ、皆
様のお役に立ちたいと考えています。

「KES」取得について

株式会社三晃商会

当社は、2001年10月23日付でKES(京都・環境マネジ
メントシステム・スタンダード)ステップ1の認証を、
ビルメンテナンス業では初めて取得しました。KESステ
ップ1が環境問題への対応のあり方のスタートラインで
あるとするならば、目標はあってゴールはなく、永遠に
走り続けなければなりません。

会員企業の皆様の取得の検討をおすすめいたします。

詳しくは、京(みやこ)アジェンダ21フォーラムKES認
証事業部(京都市右京区西京極豆田町2番地 京都工業
会館3F、TEL/FAX:(075)323-6686)にお問い合わせ
下さい。

新会員のご紹介 (H13.10月~12月)

正会員

- 株式会社カンメンテクニカルサービス (10月入会)
代表取締役 井上 馨
京都府宇治市広野町尖山4番地232

会員の変更事項 (H13.10月~12月)

正会員

- 中信興産株式会社
代表者変更(新)竹内英二 (旧)河原宣夫 (11月変更)

KBMAニュース第16号(2002年冬号)
編集人/広報委員会 発行人/矢口雅彦
発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会
〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17
京都府中小企業会館6F
TEL 075-314-8021 FAX 075-314-3860
ホームページ <http://www.obicnet.ne.jp/kbma-koto>
印刷所/洛西プリント社